



入塾式で少し緊張した面持ちの学生たち

津波ヴァイオリンの製作 実施されました。この講義者・中澤宗幸さんの講義が、公開講座で多くの市民のみなさんが来場。東日本大震災の流木から作られたヴァイオリン。小さな柱には「奇跡の一本松」も使われています。

津波ヴァイオリンと復興ソングで心に

第11回日本の次世代リーダー養成塾が、7月25日から8月7日まで開催されました。当塾には、全国の高校生170人に加え、今回初めてアジアの高校生17人が参加しました。高校生は刺激的で貴重な体験をし、世界で活躍できるリーダーとして必要な素養形成のきっかけを得たようです。

■問い合わせ先
コミュニティ・協働推進課市民活動係
(メイトム宗像) ☎(36) 0311

本音でぶつかり合った 将来を担う高校生たち

第11回日本の次世代リーダー養成塾



れきの山」ではなく、歴史が詰まった思い出の山で、このヴァイオリンの音色は、人々の魂をとらえる音だと知り「た」と話して、演奏会も開かれ、最後にはマレーシアのマハティール元首相夫妻が感銘を受け、ぜひ、塾生と一緒に歌を歌いたいというリクエストした復興ソング

平和な未来へのメッセージを提言



「花は咲く」を塾生と歌うマハティール夫妻（前2人）

昨年までの「ハイスクール国会」に代わり、今年「アジア・ハイスクール・サミット」が開催。日本とアジアの学生が国境を超えて、「高校生が考えるアジアの未来」をテーマに、約2週間にわたり討論を繰り広げました。

8月6日は、グループごとに議論の成果発表。「アジア各地でのシェアハウスを作ろう」「将来のアジアを担う子どもたちに情報を伝える国境なき記者団結成」など、高校生らしい斬新で発想力豊かなアイデアで、白熱したプレゼンテー

宗像の4人の塾生 刺激的で貴重な体験

最初は期待と不安でいっぱいだったが、1週間たつてクラスのみならず仲良くなる事ができた。講義では、自分の知らない世界を知ることができてよかった。講義の1つ「花は咲く」の合唱では指揮を担当し、とても幸せだった。津波ヴァイオリンとピアノの二人と共演できて光栄だった。佐々木貴房（たかふさ）さん・東海大五高2年



佐々木さん、梶谷さん、渡邊さん、石津さん（左から）

あつたが、最終的にはみんながシェアして、1つの目標を掲げて取り組んだ。本当にいい経験になった。石津郁也（ふみや）さん・宗像高校2年

今回一番思ったことは、日頃、学校では意見が出ないことがあるが、ここに集まった全国の高校生はきちんと意見を持っていた。その場で意見を交換できるのがよかった。今回はアジア留学生も参加して、アジアの良い点・問題点を聞くことができ、世界のことについて向けることも大切だと思った。梶谷由喜子さん・宗像高校2年

刺激的な2週間だった。夢を持ち、カリスマ性のある、将来日本を担っていくような友達ができたので、このつながりを生かしていきたい。学生リーダーや社会人と触れ合う時間が、自分が今後どうやって生きていくか、社会にどうやって出ていくのかを考える中でとても参考になった。渡邊健太郎さん・久留米大附設高校1年

資格へチャレンジ!!

准看護学生募集

一次入学試験 平成26年11月8日(土)
二次入学試験 平成27年1月10日(土)

福岡看護高等専修学校

●奨学金他、お問い合わせ
☎0940-42-7928 http://www.fukuma-kango.jp/
〒811-3295 福岡市花見が浜1丁目5番1号

無料相談会 保存版

遺言・相続・成年後見・公正証書の相談や
官公署への書類の作成手続き等

【日時】9月28日(日) / 10月26日(日) / 11月23日(日)
13:00~16:00 ※予約不要

【場所】東郷地区コミュニティ・センター / 小会議室
お気軽にご相談ください。 ※連絡先 0940-33-3156 (白木)

主催：福岡県行政書士会福岡北支部